

新潟県剣道連盟会報

第 91 号

平成 25 年 3 月 31 日

発行
新潟県剣道連盟事務局 〒 950-0916
新潟市中央区米山 5 丁目 1-25
小林ビル 4 階
TEL 025 - 244 - 3481
FAX 025 - 244 - 3482

今年の抱負



新潟県剣道連盟

会長 毛島 勇

昨年は、連盟の運営にあたって、各支部の個人負担の軽減を目指した分担金の見直しや、各種講習会の負担軽減続行を断行し、一方、支出については適正に行い、収支のバランスのとれた決算が出来る見込みです。

行事関係につきましては、新たに、全国都道府県対抗剣道優勝大会小学生の部に初派遣しました。全国大会に於いては、中学生・高校生が、個人・団体共に大活躍をし、全日本剣道選手権大会に於いても健闘されました。

当連盟にとって素晴らしい一年でありました。

なお、本年も昨年同様の活躍を期待致します。

当連盟の改革につきましては、総仕上げとして念願の財団法人設立に向けて準備に着手し、25年度中に完了出来るよう全員で最善の努力をする所存であります。

さて、今年は役員の改選期でありま

す。

各地区からの役員候補の選出にあたっては、慎重に行われますようお願いいたします。

選ばれた皆様からは常に緊張感を持って、自分の都合ではなく、会員の皆様や当連盟の為に正しい行動をしていただく必要があるからであります。

最後に、当連盟の活性化の為に、若手の八段が誕生することが強く望まれます。関係者の一層の奮起により実現出来ますよう、宜しくお願い致します。

☆定例理事会報告

12月23日(金・祝)午後1時～3時30分、新潟市ユニゾンプラザにて定例の理事会を開催しました。

- 1、開会宣言・木村事務局
- 2、会長挨拶・毛島勇県会長
- 3、議長選出・毛島勇県会長
- 4、議事録署名人選出
土屋理事・帆苅理事
- 5、議案審議

【第1号議案】

県剣連事務局体制について

篠前事務局長の勤務先人事異動に伴って、10月から空席となっていた事務局長の後任及び長期在任者山崎事務局員の後任等を、以下の体制とする。

①事務局長

永井和憲(新潟市剣道連盟) 新任
※長く裁判所の書記官であり、現在、在は調停員。

②事務局員(12月23日から)

山崎国光(新潟市剣道連盟)
※3月末まで。

木村嘉靖(県警剣道連盟) 留任

天井俊明(五泉市剣道連盟) 新任

※ホームページ担当

本間理事長より、選考過程の経過報告があり、承認された。

【第2号議案】

平成25年度改選新役員等決定までの予定について

①役員選考委員及び理事の推薦受理
上越・中越・下越、新潟地区(佐渡支部含む)は、「地区連絡協議会」を開催の上、役員選考委員、地区担当副会長、地区理事を選考して県剣連へ5月6日までに推薦。

佐渡支部、団体(学校・警察剣道連盟)及び居合道部会(含む杖道部

会)は、役員選考委員、理事の選考を協議して5月6日までに県剣連へ推薦。

②審査員候補者の推薦受理

各支部・団体は、審査員適任候補者を5月6日までに県剣連へ推薦。

③定例理事会開催(4月21日)

現理事出席。総会提出議題の審議等(行事予定・予算案等)

④役員選考委員会開催(5月11日午後)

各地区・団体等から選出された「役員選考委員」によって、会長・副会長・部内監事を選考。

⑤審査員選考委員会設置及び開催(5月11日午前)
審査員選考委員は、各支部及び団体から推薦を受けた候補者から規定数の審査員を選考。

⑥定例総会開催(5月26日) 新旧役員出席。新役員選出(会長・副会長・監事・理事長・会計担当理事等。各地区・支部・団体及び部会代表員出席。24年度事業報告・決算報告及び25年度事業計画・予算案等協議。新役員等の承認。

【第3号議案】

平成25年度行事予定について
中間報告

【第4号議案】

県スポーツフェスティバル壮年剣道大会について
これまでは、市町村が主に主管し、

春(6月頃)に開催していたが、今年度より種目団体及び開催地区連盟

が主管し、秋（9～10月）に開催したい。（県剣連としては、10月26日（土）を予定）参加受付・参加料も各種目団体に移行され、参加料は大会運営費に直接充当される。参加者数に応じて、県実行委員会から大会運営費助成金が支給される。

- 平成25年度（新潟地区）
平成26年度（中越地区）
平成27年度（下越・佐渡地区）
平成28年度（新潟地区）
平成29年度（上越地区）

6、報告事項

- ①各専門委員会報告
②有功賞・少年剣道教育奨励賞の結果について

※会報の前号で紹介済。

- ③県剣連ホームページのリニューアルについて

- ④県強化委員業務分担

加藤 治（委員長）

成年強化（都道府県対抗・国体）
全日本選手権県予選会

佐藤弘則（副委員長）

成年強化（都道府県対抗・国体）
小学生強化（都道府県対抗）

国体・全日本選手権県予選会

竹内知宏（高体連）

少年強化（高校生）国体

B・S・N大会兼全国選抜大会予選

堀田秀浩（中体連）

少年強化（小・中学生）国体

都道府県対抗（小・中学生）

県中学校選抜大会

浅原行雄（道場連盟）

※理事職に関係なく委員。

都道府県対抗（小学生）
東京国体強化スタッフ

総監督・強化総括

加藤 治（教員）

監督

佐藤 弘則（成年男子・栃尾）

内野 葉子（成年女子・教員）

竹内 知宏（少年総括・教員）

藤澤 裕二（少年男子・教員）

重野 太志（少年女子・教員）

コーチ

藤塚 直（少年男子・教員）

玉虫 一憲（少年男子・教員）

藤塚 肇（少年女子・教員）

犬飼 創（少年女子・教員）

強化支援スタッフ

白井 吉満（成年・長岡）

佐藤 好美（成年・県警）

中嶋 直人（成年・県警）

石川美奈子（成年・五泉市）

※東京国体の監督について

全剣連からの平成23年11月2日

付文書では、平成25年度の東京国体

から「監督は原則として、指導員の

資格を有する者」とする旨の通達が

あり、平成24年9月2日付文書で

は、「公認資格養成講習会の修了者」

又は、「平成25年度公認資格養成講

習会の受講者」とあり、これは全剣

連の公認社会体育指導員資格と共

に、日本体育協会（以下、日体協）

の指導員資格のことをいう。この件

に関しては、全剣連と日体協の合意

事項として、

①東京国体は、平成25年度中の受講

者も監督扱いとする。

②平成26年度からは、公認資格保有者とする。

とあります。したがって前記監督者

で資格の無い方には、本年7月5～

7日東京で開催される、社会体育

（初級）指導員講習会を受講しても

らうことにしています。（受講料等

の経費は、自己負担です。）

7、その他

①各支部からの会員名簿提出を求め

る件について（確認）

毎年提出する。

②全剣連 剣道称号・段級位審査規

程等の制定について

「範士授与の特例」いわゆる七段

範士については、実際に行われて

おらず、いわば有名無実のものと

なっており、現在の審査制度に適

合しないものとして削除した。

③県少年少女大会や国体予選等の垂

マークは、学校名ではなく、その

所属する連盟のものでなければ

ならない。指導する責任者に周知

徹底をお願いしたい。

④県の合同稽古会は、各地区だけで

の稽古会ではなく、どこかの稽古会

でも参加できることを広報する。

⑤小学生の強化については、道場連

盟等と連携し、複数年をかけて強

化していきたい。

8、閉会宣言・永井事務局長

☆県体育協会表彰

1月30日付

優秀競技者賞

第42回全国中学校剣道大会

女子団体優勝

燕中学校

河嶋香菜子（3年）

小川梨々香（1年）

近藤 瑞紀（3年）

長谷川莉子（3年）

村山ひなこ（3年）

近藤 智穂（1年）

土田 苑果（3年）

男子個人準優勝

小池中学校

熊倉 信広（3年）

特別賞

全国大会で3年連続5回目の優勝に

導いた指導に対して

堀田 正秀（燕中顧問）

☆各種講習会の報告

10月7日（日）

第57回全剣連社会体育指導員

（初級更新）講習会

（仙台市・秋保体育館）

初級更新 笹川 杉雄56

皆川 修三66

第33回全剣連社会体育指導員

（中級更新）講習会（同右）

中級更新 品川 満雄51

岡田 裕55

和田 映57



12月8日(土)

第35回全剣連社会体育指導員

(中級更新) 講習会

(大阪市・ホテルコスモスクエア

国際交流センター)

中級更新

國弘 泰昌 51
草間 淳壹 63

平成 25 年

2月1日(金)～3日(日)

第17回全剣連社会体育指導員

(上級) 養成講習会

(勝浦市・日本武道館研修センター)

上級合格 丸山美恵子 52

3月2日(土)

剣道六・七・八段受審者講習会

(新潟市・黒埼総合体育館)

主任講師 岩立三郎範士八段(千葉)

地元講師 渡邊幹雄教士八段

白井吉満教士八段

山田義雄教士八段

受講生 135 名

毛島会長の挨拶に続き、主任講師の

岩立範士から、受審者の心構えと可否

のポイントについての講話をいただいた

た。その後、各受審段位に分かれて模

擬審査を実施し、各組が終了後すぐに

それぞれの講師から指導と注意を受

け、今後の目標を定める良い経験を得

た。昼食の後、荻荘参与から希望者を

対象に、称号審査論文指導等を実施し

た。午後1時から体育館に全員集合し、

岩立範士による日本剣道形の審査上の

要点や悪い癖の直し方など、実のある

講習を受けることができた。午後2時

からは、各受審段位に分かれ、回り稽

古の隊形を組み、2分30秒の稽古を30

分間実施した後、4名の八段講師によ

る指導稽古や受講生同士の互格稽古等

で1時間余り汗を流した。午後4時45

分閉講式となり、岩立範士から講評を

いただき、再会のおりには良い結果報

告をするべく努力する誓いを立て、講

習会を終了した。

(報告・審査講習委員会 小杉耐三)

☆各種大会の報告

12月24日(祝)～27日(木)

第30回若鷺旗剣道大会

(兵庫県立武道館)

男子団体戦(72チーム参加)

3 位 小池中学校

女子団体戦(60チーム参加)

敢闘賞 燕中学校

礼儀作法優秀賞 燕中学校

平成 25 年

1月13日(日)

全国高校選抜大会県二次予選会

(新潟市・亀田総合体育館)

男子1回戦

新潟 商 3—0 高田北城

新潟第一 2—0 新潟 高

新潟明訓 2—1 帝京長岡

東京学館 2—0 高田 高

準決勝

新潟 商 1—1 新潟第一

(代表勝ち)

新潟明訓 1—0 東京学館

決勝

新潟 商 2—1 新潟明訓

女子1回戦

新潟 商 5—0 高田北城

新潟中央 2—0 東京学館

分水 高 2—0 新発田 高

新潟青陵 3—0 高田 高

準決勝

新潟 商 4—0 新潟中央

新潟青陵 2—1 分水 高

決勝

新潟 商 3—0 新潟青陵

※男女の優勝校は、3月27・28日に愛

知県春日井市総合体育館で開催され

る全国大会に出場する。

尚、選抜大会の組み合わせは次の通り。

※男子予選リーグ

山形南高校(山形県)

本庄第一高校(埼玉県)

新潟商業高校(新潟県)

※女子予選リーグ

新潟商業高校(新潟県)

磐田西高校(静岡県)

佐賀商業高校(佐賀県)

2月10日(日)

第41回建国記念剣道大会

(新潟市・東総合スポーツセンター)

一般男子の部

優勝 新潟刑務所

2 位 新潟県警剣道連盟

3 位 長岡剣道会

一般女子の部

優勝 飛燕剣友会

2 位 栃尾剣道連盟

3 位 友和会

青藍会

大学・高校女子の部

優勝 飛燕剣友会

2 位 新潟商業高校

3 位 新潟明訓高校

新潟青陵高校

高校生男子の部

優勝 新潟商業高校

2 位 東京学館新潟高校

3 位 葦原剣友会

中学生男子の部

優勝 小針中学校

2 位 新潟第一中学校

3 位 坂井輪中学校

西川中学校

中学生女子の部

優勝 小針中学校

2 位 五十嵐中学校

3 位 塩沢中学校

南魚沼市剣道連盟

小学生高学年の部

優勝 新潟西剣士会

2 位 共栄館道場

3 位 白根剣士会

五泉市剣道連盟

小学生低学年の部

優勝 下山剣道教室

2 位 山ノ下地区剣道教室

3 位 心武館道場

内野剣道スポーツ少年団

2月24日(日)

第13回日本剣道形柏崎大会

(柏崎市武道館)

小学生の部

優勝 石黒 毅・中山 陽月

(新潟西剣士会)

2 位 石塚 奈桜・渡邊 恵理
(若葉剣士会)

3 位 檜木 歩美・野澤 未来
(清徳館)

高橋 遼・加藤明日翔
(若葉剣士会)

中学生の部

優勝 菅原 駿平・草飼 涼
(新潟西剣士会) 2 連覇

2 位 小林 颯斗・小山 敢地
(清徳館)

3 位 野澤 椋人・町村 空峰
(清徳館)

大濱 優輝・西條光太郎
(高田修道館)

三段以下の部

優勝 本柳 学・柳 英樹
(十日町剣友会)

2 位 白石友紀子・鈴木りょう子
(海援隊)

3 位 伊原 美保・後藤 慶一
(柏崎剣道連盟)

高島 仁美・川上登美子
(小千谷剣道会)

四段以上の部

優勝 佐藤 衛・佐藤 壽世
(直心館金田道場) 5 連覇

2 位 岡田 裕・笹川 杉雄
(柏崎剣道連盟)

3 位 渡邊 干城・渡邊 千尋
(関屋剣道教室)

渡邊 悠希・山田 智成
(柏崎剣道連盟)

親子の部

優勝 山田活基・詞乃助
(川崎剣道スポーツ少年団)

2 位 緑川 秀輔・快秀
(高田修道館)

3 位 田中 順美・静日
(高田修道館)

菅原 正彦・駿平
(新潟西剣士会)

敢闘賞

石黒 健・毅 (新潟西剣士会)

市村和也・陽紀 (尚武館道場)

渡邊壮一・恵理 (若葉剣士会)

泉 有一・花香
(川崎剣道スポーツ少年団)

形の大会は、県内唯一の大会です。昨年新設された親子の部の参加も増え、有段者の親に対し、剣道未経験者の保護者の健闘も光りました。出場に至るまでのお稽古を通して、親子の会話も増えたのではないのでしょうか。

選手総勢約 200 名。帯同の先生方にも、是非一般の部に出場していただき、そのことが剣道修行の一助となれば幸いです。

また、終了後の審判の先生方との稽古会も、大変有意義でした。

(報告・柏崎剣道連盟理事長 品田賢一郎)

3 月 3 日 (日)

全日本都道府県対抗・県予選会

(長岡市民体育館武道場)

午前中・小学生の部

候補選手

中村 美空・4 年 (新潟西剣士会)

菅原 翼・4 年 (新潟西剣士会)

目黒 梨沙・5 年 (新潟剣道連盟)

古川晋太郎・5 年 (三条剣道倶楽部)

神代 竜汰・5 年 (共栄館道場)

長谷川碩亮・5 年 (共栄館道場)

石田 将巳・5 年 (燕鍊成会)

斉藤 脩真・5 年 (稲田清徳館)

坂詰 遥聖・5 年 (吉川剣道教室)

辰口 萌子・5 年 (地藏堂剣士会)

※上・中・下域から各 5 名、新潟地区から 10 名の総勢 25 名を選出 (選出方法は、各地区に一任) し、抽選で 5 名ごとの予選リーグを行い、上位 2 名計 10 名を新潟県候補選手としました。今後は、強化を経て、5 月に最終選考会で選手を決定します。

午後・一般の部

男子

先鋒：高校生 (BSN 個人優勝者)

江口 脩哉 (新潟商業高)

次鋒：大学生・4 名参加

内藤 真澄 (上越・新商 OB・中大)

五将：18 歳以上 35 歳未満・15 名参加

高橋 吉孝 (新潟市剣道連盟)

中堅：教職員・4 名参加

川嶋 一也 (三条剣道会)

三将：警察職員・12 名参加

赤塚 洋紀 (新潟県警察剣道連盟)

副将：35 歳以上・12 名参加

藤塚 衛 (新潟市剣道連盟)

大将：50 歳以上・教士七段以上

直原 幹 (上越市剣道連盟)

女子

先鋒：25 年度の県総体個人優勝者

未定

次鋒：大学生・5 名参加

白倉 由唯 (三島・分水 O G・大東)

中堅：18 歳以上 35 歳未満・3 名参加

相場のしるふ (燕市剣道連盟)

副将：35 歳以上 45 歳未満

荒川 紀子 (上越市剣道連盟)

大将：45 歳以上・2 名参加

町田 朋子 (新潟市剣道連盟)

※大会は、男子が 4 月 29 日 (月・祝)

大阪市です。(初戦の相手は栃木県)

先鋒は昨年の高校 BSN 大会個優勝者に決定しています。

女子の大会は、7 月 15 日 (月・祝)

なので、先鋒は、6 月の県総体の個人優勝者が入る予定です。

3 月 9 日 (土)

国体候補選手選考会

(長岡市民体育館・武道場)

男子

先鋒：S 63 年 2 月 2 日～H 6 年 4 月 1 日に生まれた者・10 名参加

選考会 1 位 箱田 優 (県警)

2 位 吉田 新 (白根)

前年度選手が次鋒対象となり、2 名選考

次鋒：S 53 年 4 月 2 日～S 63 年 4 月 1 日に生まれた者・16 名参加

選考会 1 位 廣瀬 欽一 (県警)

前年度選手 赤塚 洋紀 (県警)

中堅：S 43 年 4 月 2 日～S 53 年 4 月 1 日に生まれた者・8 名参加

選考会 1 位 中嶋 直人 (県警)

前年度選手 磴 泰介 (県警)

副将：S 33 年 4 月 2 日～S 43 年 4 月 1 日に生まれた者・1 名参加

予選会参加 高橋 直志 (学校)

前年度選手 吉田 仁 (新潟市)

大将：S 33 年 4 月 1 日以前に生まれた者・4 名参加

選考会 1 位 加藤 治 (学校)

前年度選手 佐藤 弘則 (栃尾)

女子

先鋒：S 58 年 4 月 2 日～H 6 年 4 月 1 日までに生まれた者・8 名参加

選考会 1 位 五十嵐 路 (三条)

前年度選手 宮路奈津子 (燕)

中堅：S 48 年 4 月 2 日～S 58 年 4 月 1 日までに生まれた者・参加無し

前年度選手 相場しのぶ (燕)

※参加者無しの為、前年度選手に決定
大將：S 48 年 4 月 1 日以前に生まれた者・3 名参加

選考会 1 位 池田百合子 (新潟)

前年度選手 町田 朋子 (新潟)

今後は、各ポジション 2 名を強化し、最終決定していくことになります。

※今後の強化予定

4 月 13 日 (土) 9 時～11 時

都道府県対抗・国体合同強化練習 (長岡市・北部体育館)

5 月以降は、週 1 回の定期的な強化練習会を予定しています。最終選考会は、5 月 25 日 (土) 9 時～12 時 (県警察学校) を予定。

(報告・強化委員長 加藤 治)

3 月 17 日 (日)

第 6 回全日本学連剣友剣道大会 (BnB 東京スポーツ文化館)

女子の部 準優勝 新潟学連

先鋒 宮路奈津子 (燕)

中堅 相場しのぶ (燕)

大將 町田 朋子 (新潟)

☆県合同稽古会の報告

今年度は、冬場の合同稽古を中止にしました。次回は、4 月～6 月下越 (村上市) の予定です。

☆段位審査会の報告

2 月 24 日 (日) 新潟市新津

初段 48 名受審 46 名合格

二段 15 名受審 15 名合格

三段 23 名受審 12 名合格

四段 6 名受審 2 名合格

※審査長 渡邊 幹雄

審査員 前山 憲三・齋藤 朝男

江村 兵平・山田 茂

今西 博一

☆平成 25 年度全剣連行事予定

1、大会

①主催

4 月 21 日 (日)

第 11 回全日本選抜剣道八段優勝大会 (名古屋市)

4 月 29 日 (日・祝)

第 61 回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 (大阪市)

5 月 2 日 (木)～5 日 (日)

第 109 回全日本剣道演武大会 (京都市)

7 月 15 日 (月・祝)

第 5 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 (東京都)

9 月 8 日 (日)

第 52 回全日本女子剣道選手権大会 (兵庫県)

9 月 15 日 (日)

第 59 回全日本東西対抗剣道大会 (山梨県)

11 月 3 日 (日・祝)

第 61 回全日本剣道選手権大会 (東京都)

②共催

7 月 7 日 (日)～10 日 (水)

第 46 回全国教育系大学生剣道大会 (東京都)

7 月 27 日 (土) 28 日 (日)

平成 25 年度全日本少年少女武道 (剣道) 錬成大会 (東京都)

8 月 5 日 (月)

第 44 回全国高等学校校定時制・通信制剣道大会 (東京都)

8 月 6 日 (火)～9 日 (金)

第 60 回全国高等学校剣道大会 (佐賀市)

8 月 12 日 (月)

第 55 回全国教職員剣道大会 (和歌山市)

8 月 17 日 (土)～19 日 (月)

第 43 回全国中学校剣道大会 (静岡県浜松市)

平成 26 年

3 月 27 日 (木) 28 日 (金)

第 23 回全国高等学校剣道選抜大会 (愛知県春日井市)

3 月 28 日 (金)～3 月 30 日 (日)

第 36 回全国スポーツ少年団剣道交流大会 (金沢市)

③主管

9 月 29 日 (日)～10 月 1 日 (火)

第 68 回国民体育大会剣道大会 (東京都)

11 月 9 日 (土) 10 日 (日)

第 62 回全国青年剣道大会 (東京都)

2、審査会

4 月 29 日 (月・祝) 剣道六段 (京都市)

30 日 (火) 剣道七段 (京都市)

5 月 1 日 (水) 剣道八段 (京都市)

2 日 (木) 剣道八段 (京都市)

6 日 (月・祝) 称号 (京都市)

(範士・教士・錬士)

11 日 (土) 剣道七段 (名古屋市)

12 日 (日) 剣道六段 (名古屋市)

8 月 2 日 (金) 外国人 (初段～六段) (北本市)

17 日 (土) 剣道七段 (山形県)

18 日 (日) 剣道六段 (山形県)

8 月 24 日 (土) 剣道七段 (香川県)

25 日 (日) 剣道六段 (香川県)

11 月 16 日 (土) 剣道七段 (名古屋市)

17 日 (日) 剣道六段 (名古屋市)

25 日 (月) 剣道六段 (東京都)

26 日 (火) 剣道七段 (東京都)

27 日 (水) 剣道八段 (東京都)

28 日 (木) 剣道八段 (東京都)

②称号筆記試験

4 月 13 日 (土) 教士筆記試験 (東京都・神戸市・福岡市)

11 月 9 日 (土) 教士筆記試験 (東京都・名古屋氏・神戸市・福岡市)

3、講習会

4 月 6 日 (土) 7 日 (日)

第 48 回東日本中央講習会 (東京都)

5 月 22 日 (水)～26 日 (日)

第 51 回中堅剣士講習会 (奈良市)

剣道合同稽古会

全 国…毎月 1 回 (東京都)

北信越…5 月 18 日 (土) 福井市

9 月 7 日 (土) 上越市

12 月 7 日 (土) 富山県

4、社会体育指導員養成講習会

【初級】

第90回(三重県)

4月19日(金) 21日(日)

第91回(宮崎県)

6月28日(金) 30日(日)

第92回(東京都)

7月5日(金) 7日(日)

第93回(広島県)

10月4日(金) 6日(日)

第94回(岩手県)

10月25日(金) 27日(日)

第95回(奈良県)

26年3月21日(金) 23日(日)

【中級】

第39回(勝浦市)

6月21日(金) 23日(日)

第40回(大阪市)

12月6日(金) 8日(日)

【上級】

第19回(勝浦市)

26年1月31日(金) 2月2日(日)

第20回(大津市)

26年2月28日(金) 3月2日(日)

【更新講習会】

第9回上級・第36回中級・第60回初級

4月20日(土) 三重県

第10回上級・第37回中級

6月8日(土) 東京都

第61回初級

6月9日(日) 東京都

第11回上級・第38回中級

6月22日(土) 勝浦市

第12回上級・第39回中級・第62回初級

6月29日(土) 宮崎県

第13回上級・第40回中級・第63回初級

7月6日(土) 東京都

第14回上級・第41回中級・第64回初級

10月5日(土) 広島県

第15回上級・第42回中級・第65回初級

10月19日(土) 福井県

第16回上級・第43回中級・第66回初級

10月26日(土) 岩手県

第17回上級

26年2月1日(土) 2日(日)

勝浦市

第18回上級

26年3月8日(土) 9日(日)

大津市

第19回上級・第44回中級・第67回初級

26年3月22日(土)

【居合道部会】

☆講習会記録

12月16日(日)

新潟市・亀田西中学校体育館

45名参加

2月17日(日)

新潟市・新津B & G 海洋センター

50名参加

同日審判講習会・認定審査会

A級 3名合格

B級 8名合格

C級 5名合格

☆新年初稽古会

1月2日、恒例の初抜き会が新潟市

剣道連盟の初稽古会の前に開催され、

草間淳壹範士・大津憲養教士・品田峯

雄教士の3名の八段を筆頭に、32名が

参加。

基本稽古のあと、全日本剣道連盟居

合と古流・大森流を演武

☆研修会

3月9日(土) 10日(日)

第15回柏崎居合道合宿研修会

(柏崎市武道館)

講師 範士八段 草間 淳壹

教士八段 品田 峯雄

新潟県内はもとより、富山県・長野県・

東京都・神奈川県から、2日間で延べ

100名が参加した。10日は、各段別

に研修の成果を披露し、その後、1時

間の立ち切り稽古を行った。

☆大会記録

3月3日(日)

第23回毘沙門天杯居合道大会

(加茂市高柳)

【最優秀賞】

徳永美奈子(上越支部)

【優秀賞】

栗原 啓幸(豊栄支部)

高野 舞(柏崎支部)

川口 聡(柏崎支部)

今井 恒之(上越支部)

【努力賞】

安藤 和人(加茂支部)

三井田富士夫(柏崎支部)

☆平成25年度全剣連行事予定

1、大会

①主催

10月12日(土)

第48回全日本居合道大会

(大分県)

2、審査会

①居合道

5月3日(金・祝)

居合道八段(京都市)

6月14日(金)

居合道六・七段(北海道)

11月16日(土)

居合道六・七段(東京都)

②称号筆記試験

4月13日(土) 教士筆記試験

(東京都・神戸市・福岡市)

11月9日(土) 教士筆記試験

(東京都・名古屋・神戸市・福岡市)

3、講習会

①東日本地区講習会

6月15日(土) 16日(日) 北海道

②第40回中央講習会

9月7日(土) 8日(日) 京都市

☆県内の今後・新年度の予定

3月20日(祝)

北九州居合道大会(福岡県)

4月21日(日)

県理事会(新潟市)

4月28日(日)

第1回講習会(加茂市)

県外大会候補選手選考会

5月12日(日)

第2回講習会(魚沼市)

5月19日(日)

県代議員総会(新潟市)

5月28日(火)

全国選抜八段戦箱根大会

(神奈川県)

※柏崎・品田峯雄八段が選手に選考

されました。

6月1日(土) 2日(日)

居合道特別講習会(未定)

- 6月8日(土) 東北日本居合道講習会(三条市)
- 6月9日(日) 東北日本居合道大会(三条市)
- 6月22日(土) さくらんぼ居合道講習会(山形県)
- 6月23日(日) さくらんぼ居合道大会(山形県)
- 7月15日(祝) 第3回講習会(新潟市豊栄)
- 8月24日(土) 25日(日) 強化合宿(三条市)
- 9月15日(日) 第4回伝達講習会(新潟市)
- 10月20日(日) 新潟県居合道大会(新発田市)
- 11月2日(土) 3日(日) 居合道特別講習会(未定)
- 11月10日(日) 凌雲館居合道大会(富山市)
- 11月17日(土) 第5回講習会(柏崎市)
- 11月23日(祝) 関東甲信越居合道大会(東京都)
- 12月1日(日) 大阪居合道大会(大阪市)
- 12月15日(日) 第6回講習会・納会(新潟市)
- 平成26年 1月2日(木) 居合道初抜き(新潟市)
- 1月26日(日) 県居合道部会新年会(未定)
- 2月未定 第7回講習会(新潟市新津)
- 3月2日(日) 毘沙門杯居合道大会(加茂市)

3月8日(土) 9日(日) 柏崎居合道合宿研修会(柏崎市)
※理事会・総会を経て正式に決定。

【杖道部会】

☆無料講習会のご案内

県内3支部では、4月の3週の稽古日に、無料講習会を開催します。是非、お出かけください。

一、村上杖道会

代表：八木 通子(事務局)

電話：0254-959-3132

会場：村上市荒川総合体育館

定期練習日 毎週木曜日

時間：午前10時～12時

※無料講習会は、4月11日・18日・25日の3回です。

特別稽古会(有料)

4月18日(木) 19日(金)

木：午後1時～3時

午後7時～9時

金：午前10時～12時

午後1時～3時

講師：杖道教士八段

林 映子先生(神奈川)

会費：特別稽古会二日間

三千円(昼食は持参)

二、志学館支部

代表：小杉 耐三(四段)

電話：025-263-9345

会場：志学館道場

練習日：毎週水曜日

時間：午後7時半～9時

※無料講習会は、10日・17日・24日の3回です。

三、長岡杖道会

代表：上村 貴宏(五段)

電話：0257-58-2288

会場：長岡市福戸小学校

練習日：毎週木曜日

時間：午後7時～9時

※無料講習会は、4月11日・18日・25日の3回です。

☆平成25年度全剣連行事予定

1、大会

①主催

10月6日(日)

第40回全日本杖道大会(北海道)

2、審査会

①杖道

26年1月17日(金)

杖道六・七段(東京都)

3、講習会

26年1月18日(土) 19日(日)

東日本地区講習会(東京都)

□地域短信

【佐渡市剣道連盟】

両津剣友会が文部科学大臣表彰

平成24年10月8日、両津剣友会(澤見幸夫会長)が「文部科学省平成24年度生涯スポーツ優良団体」として表彰

されました。

両津剣友会は、昭和36年に組織化され、半世紀の歴史があります。現在の

構成員は30名弱。平成20年には青少年の健全育成について評価され、「佐渡市安全・安心まちづくり協会会長」表彰、

平成22年には全剣連から両津少年剣士会が「少年教育奨励賞」を受賞。

12月22日には、市内のホテルにて多数の来賓を迎え、盛大に祝賀会を開催しました。今回の表彰を機に、離島のハンディを乗り越え、佐渡市剣道連盟と共に剣道の普及発展に努力する所存です。

(報告・澤見幸夫)

【見附剣道会】

役員改選

会長 中川 義晴

副会長 佐藤 秀一

事務局 高橋 博憲

〒954-0051

見附市本所一丁目19-42

電話 090-1253-1013

(報告・中川義晴)

□お知らせ

※広報委員会では、地域短信コーナーの情報を募集しています。

各支部連盟の活動状況などをお知らせください。

※県のホームページについては、剣道時代4月号の「電脳剣士Hide.の部屋」でも、お薦めサイトとして紹介

されました。

各種行事の案内や、結果速報も非常にリアルタイムです。

是非、ご利用ください。

<http://niigata-kenren.com/>



あ と が き

「いままでの反省」

「剣道は礼に始まり、礼を以て行い、礼に終わる」と言われています。さて、剣道教室等で新入生が入会する時期ですが、入会する子供達の保護者の期待は、礼儀作法の躰や正しい心身の発達等だと思います。子供達にとっては、剣道独特の所作、礼法や技法は、まったくの非日常的なものとして受け取られているようです。

子供目線で説明や示範し、彼等がよく聞き入れて素直に実行する態度が出来るように聞かせて習慣づけていきたいと思っています。また、聞いて、観て、やらせてきての繰り返しにおいて、正しく出来た時は褒めることを中心にしたいと思っています。わずかな理解や向上を見逃さず、目を注いで褒めることを励行したいと思っています。(いままでの反省)

新入生と一緒に剣道を通して「清く、正しく、たくましく」を目指して、師弟同行で励みたいと思います。あと何年剣道ができるかわかりませんが・・・

(反省老剣士)

「体罰問題」

他の競技団体から端を発した体罰問題は、パワーハラスメントも含め、我々剣道界でもありえることだと思う。新潟日報に連載された「厳しさって・ス

ポーツと体罰」を読まれた方もいると思うが、日本文理高の野球部監督の井氏は、能力が高く、伸びしろのある生徒がふがないプレーをすれば怒るが、能力ぎりぎりまで努力している生徒がミスしても怒れないし、その努力を認めなければならぬという。また言葉だけでは生徒に伝わらない。例えば技術的な指導をすると、生徒は「はい」と言う。指導者は理解されたと自己満足するが、これは返事としての「はい」で、分かったという意味の「はい」ではないことが多いという。だからミスを繰り返すのだと。そして大事なことは「甲子園はあくまで目標。人間形成が高校野球の目的」だと言いきる。

「剣道は」で始まる我々剣道家の大きな理念は、その人間形成なのだ。

全剣連の社会体育指導員講習会に参加し、講話で聴くのは、「褒める指導をしてください」です。「これ以上剣道人口を減らさないで欲しい」という講師の先生の切実な願いが込められています。

(田舎侍)

「他人事でない組織改革」

前記投稿者の両先生の記事は、会員読者の皆様も「そのとおり！」と異論をはさむ余地はないでしょう。

選手強化や鍛錬・修行等に名を借りた暴力行為は論外であります。全国的には、これらの行為競技団体は球技、あるいは一部トップクラスの全柔連関係だけマスコミに取り上げられてきま

した。しかし、最近では、大分県の中学校剣道部外部コーチによる衝撃的なテレビ映像にショックを受けたのは私だけでしょうか？

その一方で、全柔連に対してマスコミや内部関係者からの批判が止まないのは一部指導者による暴力問題そのものよりも、組織体制の見直しを求め、一刻も早い組織改革と硬直した？人事等の維新を願っているのではないのでしょうか？

これらのニュースを見るたび、四年前までの当県剣道連盟に当てはまるのではないかと自問自答しているところ

です。総会時の指摘から端を発した「多額使途不明金事件」をうやむやにすることなく、外部調査(捜査)を導入して表面化させ、組織改革を断行できたわけであり。その過程には困難性が伴いますが、武道精神の潔さと良識ある会員の後押しがあれば全柔連の再生は大丈夫と信じております。

同じ武道団体の端くれ者として一日も早い信頼回復を願ってやみません。

「広報誌担当者に感謝」

当広報誌作成に2年間携わっていた岡田広報委員会委員長と中川委員は、一期目の任期切れとなります。再任されることを期待しております。取りあえず、素晴らしい紙面構成等に感謝申し上げます。ありがとうございます。

(理事長記)

☆広報委員会より

県剣連が混乱し、暫定役員での1年間、広報活動もままならず、会報の発行は1回がやっとでした。

新しい役員体制となったこの2年間。広報委員会では、手探りで発行でしたが、関係各方面の先生方、先輩諸兄より、協力的な情報提供をいただき、無事に年3回都合6回の発行をすることができ、大変有難く感謝をしております。

幸いにも、ホームページがリニューアルされ、情報もリアルタイムです。県の活動も、2期目に入りより充実した方向へ向かうものと思われ。広報活動としては、広報誌やホームページ以外にも活動を模索していくことになると思います。

役員は交代しますが、今後とも県剣連の活動に関し、格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

※次回発行は、7月下旬の予定です。

